

武器クラスの趣旨・目的

・合気道と武器について

合気道は腕や足など部分的な筋力に頼って相手を組み伏せるのではなく、体全体の統一した力と気の充実をもって相手と調和していく武道です。体技の延長として武器(剣、杖、短刀など)の技を体得していきます。

自主トレーニングの一環として筋力トレーニングをされる方もいることでしょう。しかし、部分的な偏った筋力トレーニングはかえって身体を痛めてしまう危険性があります。また合気道にとって偏った筋力が技の向上の妨げとなり本来人間に備わった気力を弱めてしまいます。



合気道上達の自主トレーニングは剣・杖の素振りがおすすめです。武器の重さに負けないよう、腕や背中の筋力を鍛えようとしてしまいがちですが、習熟するにつれて、武器の重さを素直に胴体に流して振れるようになります。素振りはハラを鍛えることにあります。決して筋力を鍛えるのではなく、ハラを感覚を養成していく事が大切です。

・武器クラスを通じて体得するものとは？

当クラスでは武器技の体得を通じて体技の更なる理解を深めていき、融通無碍に変化対応できる柔軟な捌きを身に付け今までにない身体感覚と気の充実を実感して頂くことを目的としております

・武器クラスの受講資格、定員を設けるのはなぜ？

体技に即した剣捌き杖捌きの体得を目指す為、ある程度の体技を身に付けて頂いてる方が対象となりますので、有段者からの参加とさせて頂いております。

また、武器技の体得には時間を要し、且つ集中力を欠いた稽古は危険であるため 10名までとさせて頂きます。

剣・杖に全く触れたことのない方にも安心して参加して頂けます。

意欲のある方の受講をお待ちしております。

※ 他流の剣・杖をされている方の受講はご遠慮頂く場合がございます。

武器クラス内容

・ 剣捌き

- 1、 剣の基本
- 2、 前後斬り
- 3、 四方斬り
- 4、 八方斬り
- 5、 抜刀による剣捌き
- 6、 一教の剣
- 7、 四方投げの剣
- 8、 呼吸投げの剣

・ 武器取り

- 1、 太刀取り
- 2、 杖取り
- 3、 短刀、短棒

・ 相対、多人数捌き

- 1、 剣の立ち合い(相対、多人数)
- 2、 剣の相合わせ
- 3、 杖による相対、多人数掛け

・ 杖捌き

- 1、 杖の基本
- 2、 杖の受け流し
- 3、 杖の八相返し
- 4、 一教の杖
- 5、 回転投げの杖
- 6、 呼吸投げの杖

※受講者の習熟度に応じた指導を致しますので、内容につきましては多少の変更がございます。予めご了承ください。

武器クラス詳細

期 間 平成 31 年 5 月 22 日～全 12 回

時 間 水曜日(隔週予定) 13 : 00～14 : 30

会 場 大阪合気会本部道場 3F

対 象 者 有段者

定 員 10名まで

受 講 料 32400円(全12回分)

指 導 本部指導部 吉田 智晋